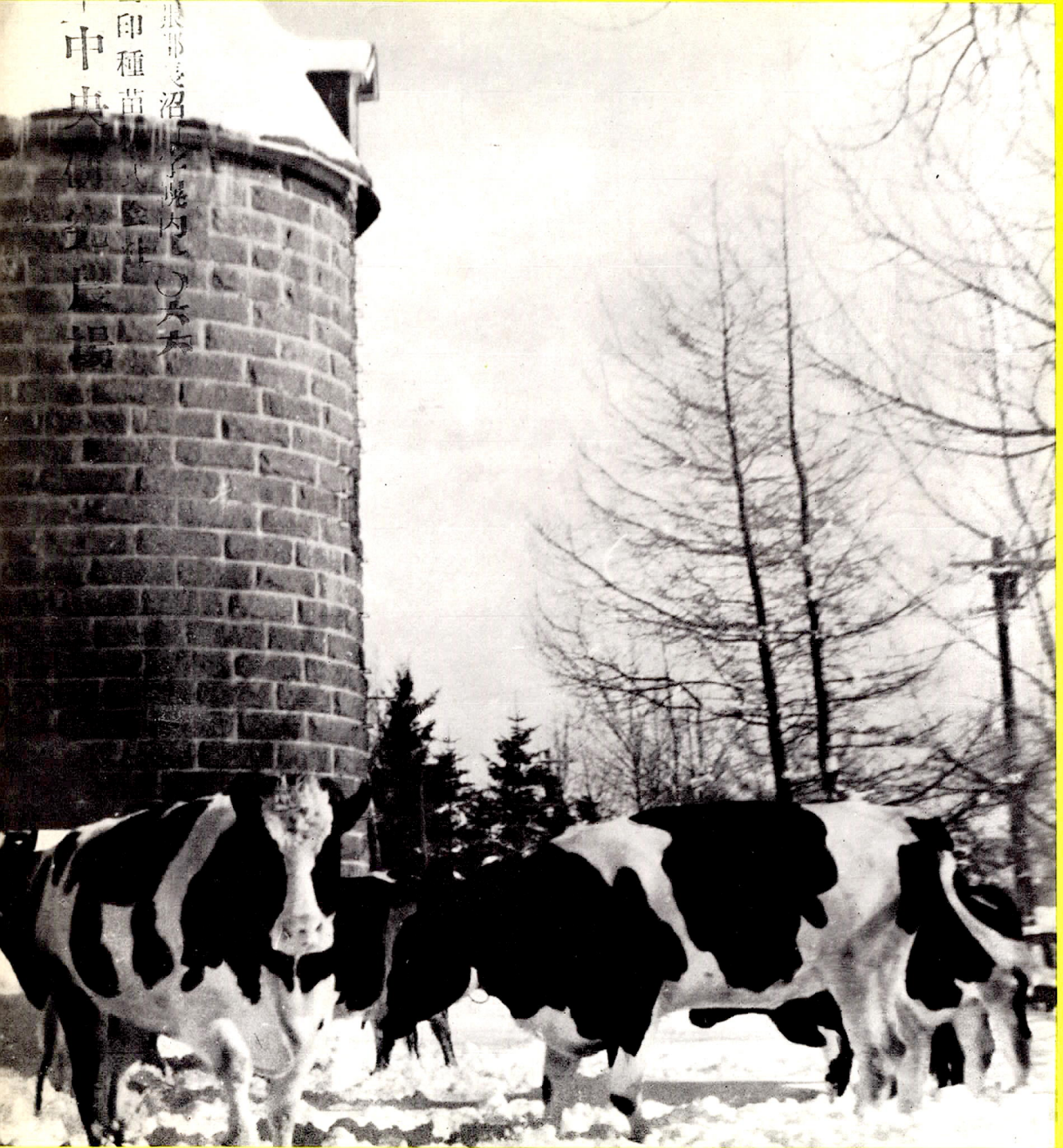


# 藝園草牧

第十卷・第二号

昭和三十七年二月一日(毎月一回)発行

冬景那須沼(宇内)の六六  
雪印種苗株式會社  
中央研究所農場



雪印種苗株式會社

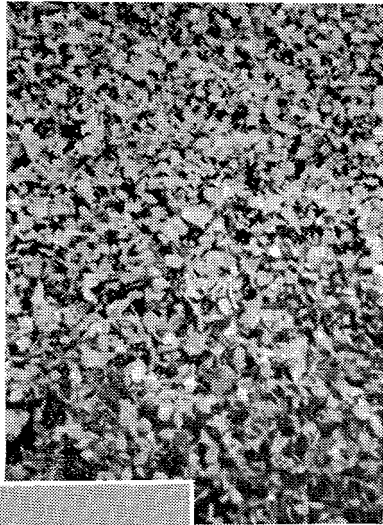
雪印がお奨めする

# 今後活用したい飼料作物

(9)

## ニュージーランド産

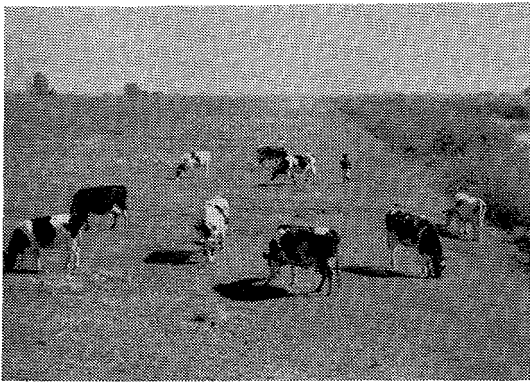
### ホワイトクローバー



放牧用として白クローバーのすぐれていることは定評のあるところですが、本草はニュージーランド野生種を改良した白クローバーです。永年生で寿命は最も長く、葉の繁茂が著しく、ために収量は草丈の低いみかけに似合わず非常に多収性であり、耐寒耐乾性に富みことに再生力の旺盛な点では白クローバー中最高とはやされています。

乳牛、草養豚の主軸をなす放牧用に、また小家畜の緑飼用に最適です。蛋白、ビタミン、ミネラルが豊富でラジノクローバーと比べても家畜にとり甘美であり、強度の放牧に耐える点が特徴です。栽培にあたっては燐酸質肥料を良く施し一〇センチ当たり一ギに日ワンライグラスを二ギ混播すると理想的な牧草畑がでさります。

写真上は良く繁茂したニュージーランド産ホワイトクローバー、写真下は河川敷の放牧地



## 苦味のない

### スイートクローバー



また根の状態は、ルーサンに似て土中深く入り、土壌改良の効果は著しいものがあり、二年草ですから、株枯死後の耕起は容易です。

写真下は、右側がデントコーン、左側が苦味のないスイートクローバーの根。

土地を選ばず、生育が旺盛で、二刈以上にも伸長する豆科牧草、スイートクローバーは何故普及しなかったか。その第一の原因は、クーマリンという苦味の物質が、葉茎に含まれていて、家畜が好んで食わなかったからです。今度の苦味のないスイートクローバーはクーマリン含量が、従来の品種より僅か二十分の一しか含まれておらず、噛んでみて殆ど苦味を感じません。また、草型が立性なので、デントコーンの畦間に栽培しても倒伏せず、茎枯病にも比較的強い抵抗力を有しています。写真上はデントコーンとの交互栽培、右側苦味のないスイートクローバー、左側エバグリーン(倒伏している)。

